

AXIS D1110 Video Decoder 4K

HDMI™出力付き4Kビデオデコーダ

この4Kビデオデコーダを使用すると、ライブビデオをシーケンスビューで表示し、マルチビューで最大16つのビデオストリームを表示できます。これにより、コスト効率の高い映像監視ソリューションが実現し、PCを使用せずにライブビデオを表示することができます。HDMIがサポートされているモニターで使用でき、音声の有無に関わらず、広告や一般情報を表示することが可能です。さらに、PoE電源とDC電源の両方に対応し、迅速かつ容易に設置できます。

- > HDMI™出力付き4Kビデオ
- > PoEまたはDC駆動
- > 音声出力
- > シームレスなシーケンシングとマルチビュー
- > 直感的なAxisインターフェース



AXIS D1110 Video Decoder 4K

システムオンチップ (SoC)

モデル
i.MX8 QuadPlus

メモリー
RAM 2 GB、フラッシュ1 GB

ビデオ

ビデオ圧縮
H.264/AVC (MPEG-4 Part 10/AVCベースライン、メインおよびハイプロファイル (Bフレームおよびインターレースレンダリングはサポートされていません))
H.265/HEVCメインプロファイル

フレームレート
解像度に応じて最大60フレーム/秒

ビデオストリーミング
最大16のストリーム (8つはVPUを使用、8つはCPUを使用)

ビデオ出力
すべてのフォーマットで16:9:
UHD
3840x2160 @25/30フレーム/秒 (50/60 Hz)
FHD 1080p
1920x1080 @50/60フレーム/秒 (50/60 Hz)
1920x1080 @25/30フレーム/秒 (50/60 Hz)
HD 720p
1280x720 @50/60フレーム/秒 (50/60 Hz)
SD
720x576 @50フレーム/秒 (50 Hz)
720x480 @60フレーム/秒 (60 Hz)

音声

音声出力
ライン出力、HDMI™ (ステレオ)

ネットワーク

ネットワークプロトコル
IPv4、IPv6 USGv6、ICMPv4/ICMPv6、HTTP、HTTPS¹、HTTP/2、TLS¹、CIFS/SMB、SMTP、mDNS (Bonjour)、UPnP[®]、SNMP、v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS/DNSv6、DDNS、NTP、PTP、NTS、RTSP、RTP、RTSPS、TCP、UDP、IGMPv1/v2/v3、RTCP、DHCPv4/v6、SSH、LLDP、CDP、MQTT v3.1.1、Syslog、リンクローカルアドレス(設定不要)、IEEE 802.1X (EAP-TLS)、IEEE 802.1AR

システムインテグレーション

アプリケーションプログラミングインターフェース
VAPIX[®]、AXIS Camera Application Platform (ACAP) など、ソフトウェア統合のためのオープンAPI (仕様についてはaxis.com/developer-communityを参照)。
ワンクリックによるクラウド接続

ビデオ管理システム
AXIS Camera Station Pro、AXIS Camera Station 5、およびaxis.com/vmsで入手可能なAxis/パートナー製ビデオ管理ソフトウェアに対応。

イベント条件
IPアドレスの削除、ライブストリームアクティブ、ネットワーク接続断絶、新しいIPアドレス、システムの準備完了
エッジストレージ: ストレージの中断、ストレージの健全性に関する問題を検出
I/O: 手動トリガー、仮想入力
MQTT: ステートレス
スケジュールおよび繰り返し: スケジュール

イベントアクション
MQTT: 公開
通知: HTTP、HTTPS、TCP、電子メール
SNMPトラップ: 送信、ルールが有効な間に送信
ステータスLED: 点滅、ルールが有効な間は点滅

認証

製品のマーキング
UL/cUL、UKCA、CE、KC、VCCI、RCM

サプライチェーン
TAA準拠

EMC
CISPR 35、CISPR 32 Class A、EN 55035、EN 55032 Class A、EN 61000-3-2、EN 61000-3-3、EN 61000-6-1、EN 61000-6-2
オーストラリア/ニュージーランド:
RCM AS/NZS CISPR 32 Class A
カナダ: ICES-3(A)/NMB-3(A)
日本: VCCI Class A
韓国: KS C 9835、KS C 9832 Class A
米国: FCC Part 15 Subpart B Class A

安全性
IEC/EN/UL 62368-1 ed. 3、
CAN/CSA C22.2 No. 62368-1 ed. 3

1. この製品には、OpenSSL Toolkitで使用するためにOpenSSL Project (openssl.org) によって開発されたソフトウェアとEric Young (eyay@cryptosoft.com) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

環境

IEC 60068-2-1、IEC 60068-2-2、IEC 60068-2-6、
IEC 60068-2-14、IEC 60068-2-27、IEC 60068-2-78、
IEC/EN 60529 IP30

ネットワーク
NIST SP500-267

サイバーセキュリティ
ETSI EN 303 645、BSI IT Security Label、FIPS-140

サイバーセキュリティ

エッジセキュリティ
ソフトウェア: 署名付きOS、総当たり攻撃による遅延からの保護、ダイジェスト認証、OAuth 2.0 RFC6749 クライアントクレデンシャルフロー/OpenID認証コードフローによるADFSアカウント一元管理、パスワード保護、Axis暗号モジュール (FIPS 140-2レベル1)
ハードウェア: Axis Edge Vaultサイバーセキュリティプラットフォーム
セキュアエレメント (CC EAL 6+)、システムオンチップセキュリティ (TEE)、Axis装置ID、セキュアキーストア、セキュアブート、暗号化ファイルシステム (AES-XTS-Plain 256bit)

ネットワークセキュリティ
IEEE 802.1X (EAP-TLS、PEAP-MSCHAPv2)²、
IEEE 802.1AE (MACsec PSK/EAP-TLS)、IEEE 802.1AR、
HTTPS/HSTS²、TLS v1.2/v1.3²、Network Time Security (NTS)、X.509証明書 PKI、ホストベースのファイアウォール

文書化
AXIS OSハードニングガイド
Axis脆弱性管理ポリシー
Axisセキュリティ開発モデル
ドキュメントをダウンロードするには、axis.com/support/cybersecurity/resourcesにアクセスしてください。
Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、axis.com/cybersecurityにアクセスしてください。

概要

ケーシング
IP30規格準拠
アルミニウムケース
カラー: NCS S 9000-N
セキュリティスロット

取付
AXIS T91A03 DIN Rail Clip A、取り付けブラケット、
VESA取り付け穴パターンに対応

電源

Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3af/802.3at準拠
タイプ 2 Class 4
10~28 V DC、最大17 W

コネクター
音声: 3.5 mmライン出力、ステレオ
データ転送: USB Type A × 2個、対応USBクラス:
HID, Mass Storage
ネットワーク: RJ45 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
PoE
電源: DC入力ターミナルブロック
SDカードスロット (ハイスピード/UHS-1)
HDMIタイプA³、CEC対応

ストレージ
microSD/microSDHC/microSD UHS-1カードに対応

動作温度
0°C~40°C (32 ° F to 104 ° F)
湿度: 10%~85% RH (結露不可)

保管条件
-20 ° C~65 ° C
湿度: 5~95% RH (結露不可)

寸法
製品全体の寸法については、このデータシートの寸法図を参照してください。

重量
500 g

パッケージ内容
ビデオデコーダ、インストールガイド、ターミナルブロックコネクター

オプションアクセサリ
AXIS TU9001 Control Board、AXIS Strain Relief TD3901、AXIS T91A03 DIN Rail Clip A、AXIS T8415 Wireless Installation Tool、AXIS Surveillance Cards
その他のアクセサリについては、axis.com/products/axis-d1110#accessoriesにアクセスしてください。

システムツール
AXIS Site Designer、AXIS Device Manager、プロダクトセクター、アクセサリセクター
axis.comで入手可能

言語
英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、中国語(簡体字)、日本語、韓国語、ポルトガル語、ポーランド語、中国語(繁体字)、オランダ語、チェコ語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、タイ語、ベトナム語

- この製品には、OpenSSL Toolkitで使用するためにOpenSSL Project (openssl.org) によって開発されたソフトウェアとEric Young (eyay@cryptsoft.com) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。
- ATC認定

保証
5年保証、axis.com/warrantyを参照

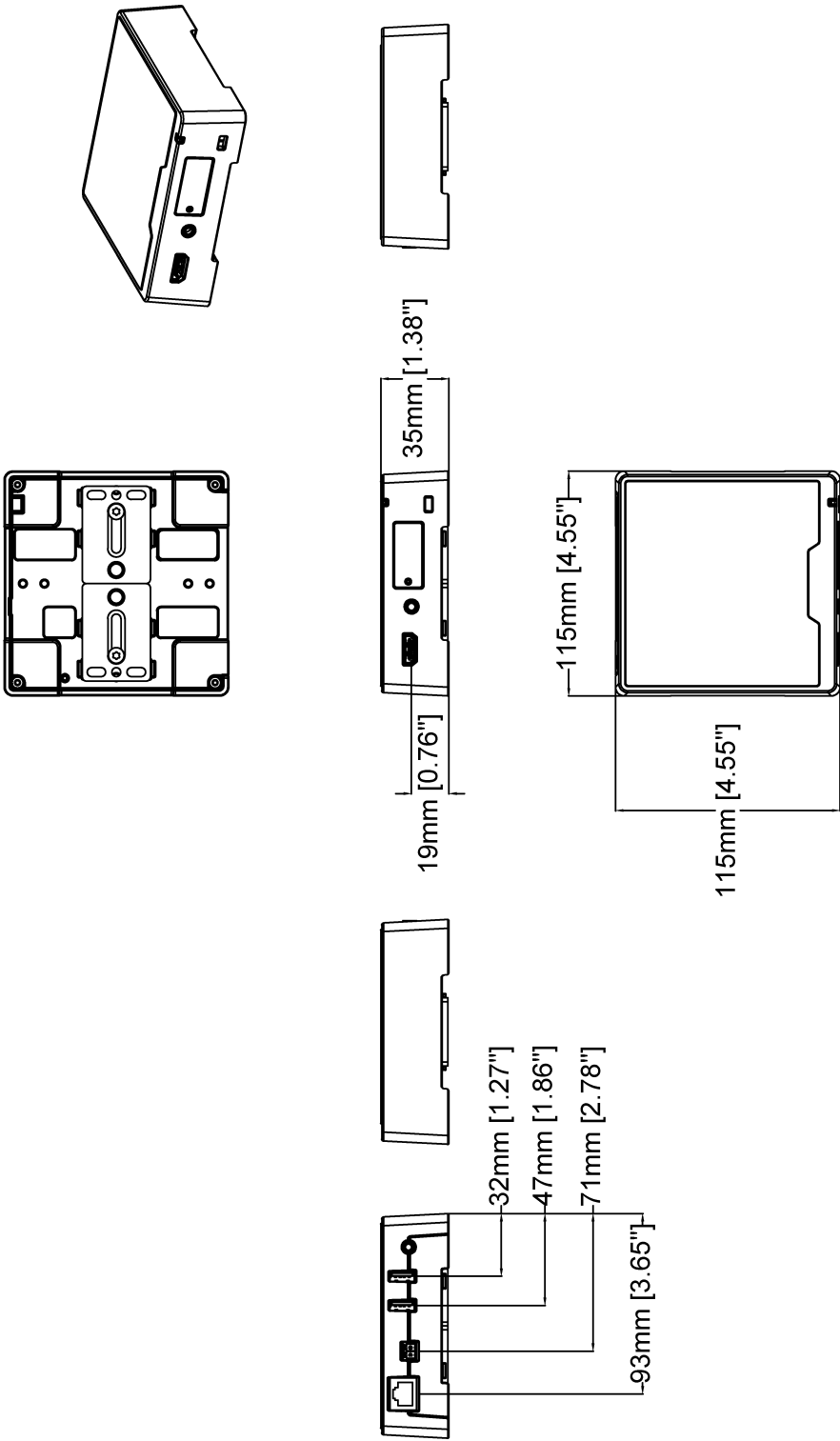
製品番号
axis.com/products/axis-d1110#part-numbersで入手可能

サステナビリティ

物質管理
RoHS (EU RoHS指令2011/65/EUおよびEN 63000:2018)に準拠
REACH (EC) No 1907/2006に準拠。SCIP UUIDについては、echa.europa.euを参照

材料
OECDガイドラインに従って紛争鉱物について検査済み
Axisの持続可能性の詳細については、axis.com/about-axis/sustainabilityにアクセスしてください。

環境責任
axis.com/environmental-responsibility
Axis CommunicationsはUN Global Compactの署名企業です (詳細についてはunglobalcompact.orgを参照)



AXIS D1110 Video Decoder 4K

Revision	v.01	Revision date	2021-06-07
Paper size	A4	Release date	2021-06-07
Created by	JSK	Scale	1:3

注目の機能

Axis Edge Vault

Axis Edge Vaultは、Axisの装置を保護するハードウェアベースのサイバーセキュリティプラットフォームです。すべてのセキュアな運用が依存する基盤を形成し、装置のIDを保護して、完全性を保護し、不正アクセスから機密情報を保護する機能を提供します。たとえば、**セキュアブート**は、装置が**署名付きOS**でのみ起動できるようにするため、サプライチェーンにおける物理的な改ざんを防止することができます。署名付きOSの場合は、デバイスで新しいデバイスソフトウェアが検証されてからインストールが受け付けられるようになります。また、**セキュアキーストア**は、安全な通信で使用する暗号情報 (IEEE 802.1X、HTTPS、Axis装置ID、アクセスコントロールキーなど) を、セキュリティ侵害が発生した際に悪意のある抽出から保護するための重要な構成要素です。セキュアキーストアや安全な通信は、Common CriteriaやFIPS 140認証のハードウェアベースの暗号計算モジュールを通して提供されます。

Axis Edge Vaultの詳細については、axis.com/solutions/edge-vaultにアクセスしてください。

詳細については、axis.com/glossaryを参照してください。